

荒川区コミュニティバス町屋さくら（町屋 04 系統）の状況について

1. 町屋さくらの状況について

		運行概要
運行条件	運賃	150円
	運行間隔	約20分 / 本
	運行距離	約6,300m
	運行台数	2～3台
	運行時間	6時台～21時台
	運行本数	48便
	バス停留所数	19ヵ所 新三河島駅 東尾久一丁目 東尾久二丁目 東尾久六丁目 大門小学校 尾久の原公園 首都大学東京 荒川キャンパス 尾久橋(熊野前駅) 東尾久八丁目 グリーンスポット 東尾久運動場 荒川清掃事務所 町屋六丁目都営住宅 尾竹橋 町屋八丁目南児童遊園 荒川自然公園入口 町屋駅 花の木 子ども家庭支援センター 宮地陸橋 新三河島駅

(1) 利用者状況

運行開始日である 11 月 1 日～11 月 10 日までの 10 日間における利用者数は、1 日平均約 336 人、うち障がい者利用 1 日平均は約 26 人である。

目標とするところは、1 日平均で 900 人以上としており、今後の PR 活動や通勤・通学利用者の増加が必要である。

また、利用者数に応じて増便や時刻表の改定、停留所の増設など、状況に応じた柔軟な対応が必要であるため、京成バス(株)と連携した取組みが不可欠である。

(2) 既存ルートの状況

さくら（南千 01 系統）については 1 日あたり約 1400 人、汐入さくら（南千 03 系統）については 1 日あたり約 1100 人の利用者数であり、順調に利用客が伸びている。また、さくら一部逆周り便（南千 02 系統）については、夕方～終発で 1 日あたり約 100 人程度の利用者数である。町屋駅～グリーンハイム荒川までの区間で 20 分間隔運行のため、特定の集合住宅からの利用者がほとんどである。このため、ルート沿線の潜在需要の掘り起こしが必要である。

2. 町屋さくら 走行状況



3. 町屋ルートにおける工夫・改良点



< 写真右側 3 枚 >

・京成線ガード通過状況

防護柵の撤去新設、路面の切削により改良
歩道の改修及び防護柵等の設置
停止線をガード下まで移動





新三河島駅



東尾久一丁目



東尾久二丁目



東尾久六丁目



大門小学校



尾久の原公園



首都大学東京荒川キャンパス



尾久橋(熊野前駅)



東尾久八丁目グリーンスポット



東尾久運動場



荒川清掃事務所



町屋六丁目都営住宅



尾竹橋



町屋八丁目南児童遊園



宮地陸橋

荒川自然公園入口、町屋駅、花の木、子ども家庭センターの4カ所は、既設バス停のため割愛